

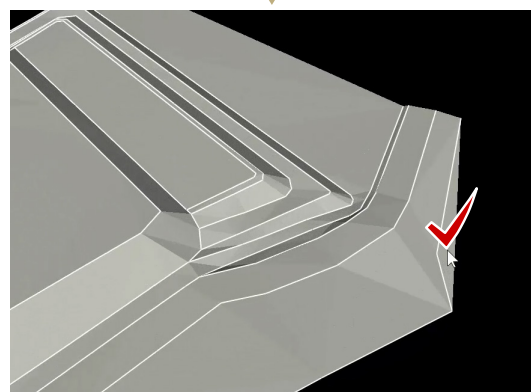
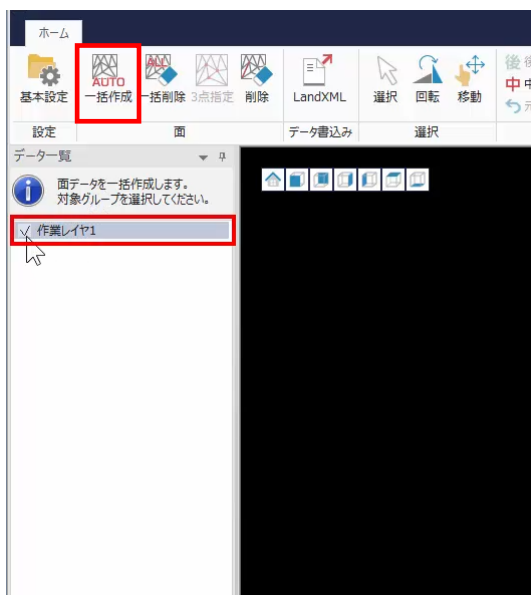
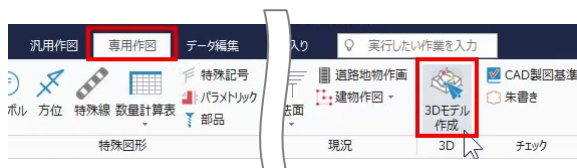
3-4. LandXML1.2 (3次元設計データ交換標準(案) Ver1.1) 出力

[専用作図] - [3Dモデル作成] から3Dビューを起動し、形状確認や面データ作成後、LandXMLを出力する機能を追加しました。確認してみましょう。

[専用作図] タブ - [3Dモデル作成] を選択します。

[一括作成] を選択して、面を作成します。

[削除] を選択して、不要な面を削除します。



[表示グループ] で、表示・非表示の切り替え、高さ倍率の調整などをおこないます。

[スナップショット] では、表示中の3Dモデルを画像として出力することができます。



確認後、データ一覧でLandXML出力する要素を選択します。

[基本設定] より現場名、座標系を設定し、[LandXML] より出力形式や現場情報などを設定して、出力します。

各コマンドの詳細はヘルプをご確認ください。

